

広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

- きのくに21** 日曜 9:30・(再) 18:30
 7月 7日 犯罪被害者等支援について考える
 7月14日 クルーズ船で地域を活性化！
 7月21日 なつやすみの美術館
 7月28日 知事と語る

県民チャンネル
 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド
 毎月最終金曜 19:30～19:59

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
 ※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40～16:00
 放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

知事メッセージ

県民の皆様へ



お題目

政治家の大事な要素は演説です。演説が上手な人は、火の吹くような言葉で人々の心を奮い立たせます。現実を悲憤慷慨し、理想を語り、あるべき未来を語り、進むべき道筋を示します。人々は感動し、その人を支持し、その人のもとに行動を始めようとします。これが望ましい姿なのですが、時として、あるべき未来や進むべき道筋には、具体的な実行方法が示されていない場合があります。そういう時、批判者は、あれはきれい事ばかりだとか、あの話はお題目にすぎないなどと批判します。実際に、現実の政治や行政には理想や大義名分も必要ですが、それを実行するための方法や技術も必要なのであります。私は、どちらかという演説が苦手で、すぐに実行策を考えたがるタイプなのですが、政治家でもない行政マンが大義は語るが実行策は示さないというのは困ります。

県庁のような行政は、県民の皆さんを本当に何がしか幸せにしている世界ですから、誰でも言えるような理想だけを語って、具体的な方策を示さず、実行するプログラムも示さないで終わりでは何のための存在かということになってしまいます。我々は県民の税金によって支えられ、付託を受けている存在なのだから、具体的に県民を幸せにするという成果を出さなければなりません。そのためには、お題目を唱えている暇があったら具体的な方策や実行のために技術や手法を必死になって勉強し編み出さなければなりません。

しかし、時には、問題点だけを何十とあげつらい、理想の姿を語り、改善、改良を唱え、理想を語り、それを満載した分厚い報告書を書くことに熱中してそれに満足している向きもないわけではありません。その中にはどうしたらその問題が解決できるのかという処方箋がほとんどないのです。

我々は行政マンです。理想を実現して、実際に県民を幸せにすることが使命です。

お題目を唱えて満足することは止めまじょうと全職員にいつも言っています。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

ねんりんピック
紀の国わかやま2019
 あふれる情熱はじける笑顔
 令和元年11月9日(土)～12日(火)

ねんりん
通信
12

**参加者をおもてなしするための
 昼食弁当献立を決定しました**

全国から参加される1万人以上の方々に対し、和歌山らしい食材を活かしておもてなしするための、昼食弁当献立を決定しました。

お弁当は全部で4種類あり、日替わりで全国の選手団や監督などに提供されます。献立は、梅どり、太刀魚、まぐろ、南高梅、山椒、みかんなどを使用しており、県の特産品をPRするとともに、大会期間中のお昼を華やかに彩ります。(詳しくは公式ウェブサイトに掲載しております。)

献立提案・写真提供
株式会社オークワ

献立提案・写真提供
株式会社河北食品

絆をむすぶ
ねんりん
応援弁当

ようこそ紀の国へ
おもてなし
弁当

問 **ねんりんピック紀の国わかやま2019**
 実行委員会事務局
 ☎073-441-2572 **ねんりん 和歌山**

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから